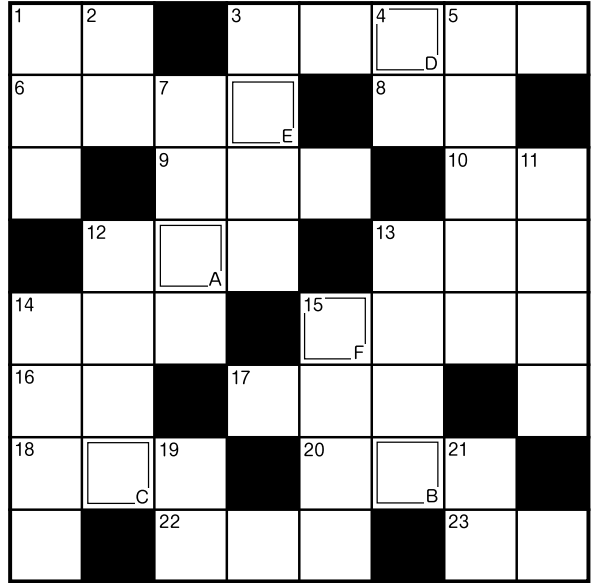


ヨコのヒント

- 2021年1月に発効した〇〇兵器禁止条約。〇〇兵器保有国のほか、唯一の被爆国・日本も参加していません。
- 〇〇〇〇計画はアメリカの有人宇宙飛行（月面着陸）計画。日本人宇宙飛行士の参加も予定されています。
- 高等裁判所は、略して〇〇〇〇と呼ばれます。
- 5000円札の新しい顔、〇〇^{うめこ}梅子。日本初の女子留学生として、満6歳でアメリカ留学に出発しました。
- 父母のきょうだいの子ども。
- 物事をやり遂げようとする意気込み。「チームの〇〇が高まる」などと使います。
- 〇〇〇がなく、はいしゅがむき出しになった植物を裸子植物、はいしゅが〇〇〇に包まれた植物を被子植物といいます。
- 目的達成まで障害が多いこと。「前途〇〇〇」といいます。
- 主に積乱雲から降る直径5mm以上の氷の粒・かたまり。気象記号は「▲」です。
- アメリカザリガネとともに「条件付き特定外来生物」に指定された〇〇〇〇ガメ。飼うことはできますが、野外に放したり売買したりはできません。
- 工、□心、委□、明□。□に共通して入る漢字の読みは？
- 794年、〇〇〇天皇は平安京（京都）に都を移しました。
- 603年、聖徳太子は〇〇〇十二階の制度を定めました。
- 順々に、ほかの人や場所に回すこと。「〇〇〇回し」といいます。
- イスラエル、ヨルダン、パレスチナ自治区の国境にある湖。塩分が非常に高く、生物はすめません。
- 食べ物がないくて、ひどくおなかがいいた状態が続くこと。世界では約8億人が〇〇に苦しんでいるといわれます。



【答え】

A	B	C	D	E	F

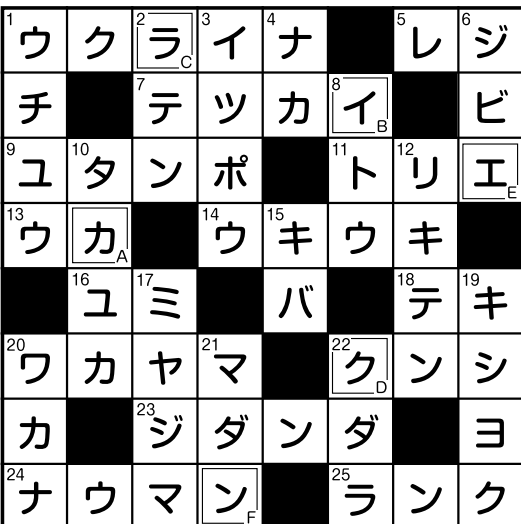
- 21 弾ませたり。さて、これは何？
- 19 「〇〇の強い人」と「〇〇表示」。読みは同じですが、漢字は異なります。正しく書き分けられますか。
- 15 危険や心配がなく、安心であること。「会社の将来は〇〇〇〇だ」といいます。
- 14 「〇〇〇〇の光のどけき 春の日」に「〇〇〇〇」なく花の散るらむ
- 13 〇〇〇〇 光太郎は大正・昭和時代の詩人・彫刻家。「道程」「智慧子抄」などの詩集が有名です。
- 12 室町時代に広まった〇〇〇〇造。床の間、障子、ふすま、畳などがあり、現在の日本建築の源となりました。
- 11 「〇〇〇〇に連絡をゆる」などとい使います。
- 7 植物や動物のからだをつくる、最も小さい単位。
- 5 人にも不快感を与えないように、言動や服装を整えること。
- 4 〇〇は熱いうちに打て。「人は若いうちに鍛えるべきである」という意味です。
- 3 人の死を深く悲しむこと。「〇〇〇〇の意をあらわす」などとい使います。
- 2 □海、□也、円□はいずれも倍です。□に共通して入る漢字の読みは？
- 1 粘り気が強いマグマが固まってできる〇〇〇岩。白っぽい深成岩で、みかげ石とも呼ばれます。□海、□也、円□はいずれも倍です。□に共通して入る漢字の読みは？

タテのヒント

前月号の解答と解説

【答え】

A	B	C	D	E	F
カ	イ	ラ	ク	エ	ン



★借楽園

この「さびあ」3月号の発行日は2月20日。サクラの季節、ソメイヨシノが満開になるのはもう少し先ですが、ウメはすでにいろいろなところで白やピンクの花を付けています。そのウメの名所として知られるのが、茨城県水戸市にある「借楽園」です。昔から「後楽園」（岡山県岡山市）、「兼六園」（石川県金沢市）とともに日本三名園の一つに数えられる日本庭園で、約13hの本園内には烈公梅、月影、虎の尾など約100品種、3000本ものウメが植えられています。隣接する千波湖なども含めた公園全体の面積は約300haと、東京ドーム64個分にも及びます。

造園したのは、15代将軍・徳川慶喜の父の水戸藩主・徳川斉昭。1842年に完成・開園した園内には、その斉昭が設計したといわれる木造2層3階建ての「好文亭」や、「余暇に休養する場、また衆と偕に楽しむ場としてこの園を造る」という借楽園の名前の由来を斉昭自身が漢文で記した石碑などがあります。

水戸市では、毎年2月中旬から3月中旬まで、この借楽園などで「梅まつり」を開催しています。ちなみに、現在では、春を象徴する花といえばサクラですが、昔はウメが好まれ、奈良時代の花見といえば、ウメを観賞するものでした。実際、奈良時代末期にまとめられた、現存する日本最古の和歌集「万葉集」では、サクラを詠んだ歌は40首ほどですが、ウメを詠んだ歌は110首以上もあります。これが、平安時代中期に完成した「古今和歌集」になると、ウメが18首、サクラが70首と逆転します。

最後に、ウメとサクラの見分け方を紹介しましょう。サクラは花びらの先端に切れ込みが一つ入っています。一方、ウメに切れ込みはなく、多くは丸い花びらをしています。また、サクラは花が付いている緑色の軸が長く、下を向くように咲きますが、ウメの花には軸がなく、枝にへばりつくように咲いています。

ヨコ

- ウクライナ
- レジ
- 撤回（てっかい）
- 湯たんぽ（ゆたんぽ）
- 取り柄
- 羽化（うか）
- うきうき
- 弓（ゆみ）
- 適（てき）
- 和歌山（わかやま）
- 君子（くんし）
- じだんだ
- ナウマン
- ランク

タテ

- 宇田（うちゅう）
- ラテン
- 一方（いっぽう）
- 仲（なか）
- ジビエ
- 伊藤（いとう）
- 高床（たかゆか）
- 力点（りきてん）
- 騎馬（きば）
- 宮島（みやじま）
- 喜色（きしよく）
- 若菜（わかな）
- 魔弾（まだん）
- 百濟（くだら）